



第71回

琉大21世紀 フォーラム

学内と社会を結ぶ交流の場 学生と教職員の交流の場

日時

平成25年5月31日[金]

17:30～19:00

場所

琉球大学学生会館3階ホール

発表者・・・海部 宣男 かいふ のりお

【IAU(国際天文学連合)会長、元国立天文台長】



概要

望遠鏡と観測がめざましく進んで、夜空いっぱいにくらめく恒星の半分以上が、周りに惑星を巡らせていることが明らかになってきています。夜空に光る星をどれでも指さしてみれば、二つに一つ以上は、惑星があるはずす。

まさに、星の数ほど——無数に存在するこれら「太陽系外惑星系」は、どんな世界なのでしょう。私たちの太陽系と似ているのか、それともまったく違う世界?それらの中に地球のように生命を宿す「第2の地球」は存在するのか、そして、私たちはどのようにして「宇宙の生命」に迫るのか。

そうした疑問への答えも含め、新発見が続く太陽系外惑星の観測と研究の最前線、そして宇宙の生命探査という新しい科学の挑戦について、お話しします。

発表者

海部 宣男

かいふ のりお

1943年生。国立天文台名誉教授、同元台長。IAU(国際天文学連合)会長
野辺山宇宙電波観測所やハワイのすばる望遠鏡などの大型望遠鏡を建設。ミリ波天文学の開拓と多数の星間分子の発見などで仁科記念賞、日本学士院賞を受賞。放送大学教授(現在客員)として自然科学・天文学の講義を担当。古今の詩歌にも造詣が深く、『宇宙電波天文学』(共立出版)、『宇宙をうたう』(中公新書)、『すばる望遠鏡の宇宙』(岩波新書)、『天文歳時記』(角川選書)など、学生向け、一般向けの著書多数。科学に関する書評をまとめた『世界を知る101冊』(岩波書店)で毎日書評賞を受賞。

テーマ

「星ぼしをめぐる無数の惑星・宇宙に生命は存在するか？」

お問い合わせ

琉球大学学術国際部 地域連携推進課

TEL.098-895-8019

(事前に参加登録する必要はありません。)

琉大21世紀フォーラム ACCESS MAP

交通機関

高速バス・モノレールで琉球大学へ
空港▶琉球大学

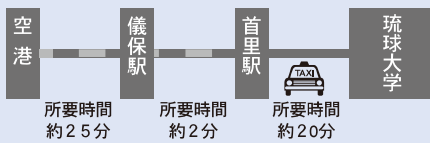
■ 高速バス 1時間に1本程度／所要時間:45分

111 番線 琉球バス・沖縄バス・那覇バス
東陽バスの4社が交互運行

113 123 番線 琉球バス

■経路:空港⇒沖縄自動車道⇒琉大入口下車
(琉大入口にて下車、琉大北口まで徒歩で約4分)

■ 沖縄都市モノレール



路線バスで琉球大学へ

バスターミナル▶琉球大学

■ 路線バス 各20~40分に1本程度／所要時間:40~50分

琉大東口・北口方面 **97** 番線 琉球バス

■経路:バスターミナル⇒国際通り(牧志)⇒儀保(首里)
⇒琉大附属病院⇒琉大東口⇒琉大北口(終点)

琉大北口方面 **98** 番線 琉球バス

■経路:バスターミナル⇒国際通り(牧志)⇒バイパス⇒
真栄原⇒沖国大前⇒琉大北口(終点)

**琉球大学学生会館
3階ホール**



琉球大学 千原キャンパス



今後のフォーラム[予定]

未 定

問合せ先：琉球大学学術国際部地域連携推進課 TEL：098-895-8019
(事前に参加登録する必要はありません)